



エコツーリズムプロジェクト・チーム員

私たちは、かけがえのない奥入瀬溪流の自然環境を保全するため、訪れる皆さんに自然の大切さを理解してもらい、持続的な保全と、自然環境を活かした地域振興を図る「奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト」を実施しています。

協賛企業 協力企業・協力団体の掲載は順不同。

NPO法人青森県ウォーキング協会 / 上北農産加工(株) / 田中建設(株)
丸井重機建設(株) / ジェイアールバス東北(株) / 東北電力(株)十和田電力センター
(株)青工 十和田支店 / 紺野建設(株) / みちのくコカ・コーラボトリング株式会社
東北インテリジェント通信(株) / 田中建設工業(株) / (株)中達組
十和田おいらせ農業協同組合 / (一財)十和田湖ふるさと活性化公社 / (株)吉田産業
(公社)十和田青年会議所 / 程川電気工事(株) / (株)ふじの
(株)十和田ビルサービス / 十和田タクシー(株) / 十和田シティホテル / 日本道路(株)青森営業所

「併催イベント」提供・協力

十和田観光電鉄(株)遊覧船団体予約センター: シャトルバスチケット特典提供

「併催エコツアー」協力

NPO法人 青森県ウォーキング協会 / NPOあおもり観光誘客推進協会
NPO法人 十和田奥入瀬郷づくり大学 / 青森県立十和田西高等学校
NPO法人 奥入瀬自然観光資源研究会

「奥入瀬エコロードフェスタ」スタッフ協力

環境省 / 国土交通省 / 青森県警察 / 青森県 / 十和田市 / 十和田市交通指導隊 / (一社)十和田奥入瀬観光機構

後援

RAB青森放送 / ATV青森テレビ / ABA青森朝日放送 / NHK青森放送局 / 朝日新聞社 青森総局
産業経済新聞社 青森支局 / 毎日新聞社 青森支局 / 読売新聞社 青森支局 / 河北新報社 / 東奥日報社
デーリー東北新聞社 / 陸奥新報社 / 日本経済新聞社青森支局

お問い合わせ

マイカー交通規制について
青森県上北地域県民局地域整備部
TEL.0176-23-4320

エコロードフェスタについて
(一社)十和田奥入瀬観光機構
TEL.0176-24-3006

詳しくはホームページで!
WWW.ECO-OIRASE.COM
詳しくはコチラから▶ [エコロードフェスタ](#) 検索



はじめに

奥入瀬渓流は、十和田八幡平国立公園の中で最も保全基準の厳しい特別保護地区に指定されており、自然環境を良好に保全すべき地区です。

奥入瀬渓流利用適正化協議会では、自然環境保全と渋滞解消を目的に平成15年からマイカー交通規制を試行しており、今年で14回目の実施となりました。

マイカー交通規制は、自然環境保全や渋滞解消につながるだけでなく、本来の自然美や渓流美をそのままに活かす環境を創出する取り組みです。

奥入瀬渓流エコツアーリズムプロジェクト実行委員会では、「奥入瀬渓流エコロードフェスタ」として、マイカー交通規制の環境の中で、奥入瀬渓流三里半ウオークや高校生ボランティアガイドウオーク、コケ観察スポット、ネイチャーガイドバス等のエコツアーを催行しました。これまで以上に十和田湖・奥入瀬渓流を身近に感じていただくとともに、県内外からの観光客の誘致に繋がるきっかけとなるよう努めたいと思います。

これからも、自然を尊重し、自然に感謝し、永続的に保全する努力を行い、奥入瀬渓流の自然の奥深さや幅広い魅力をより多くの方々に知っていただけるよう、官民一体となって取り組んで参ります。

これらの取り組みは、県内の企業の皆様からの御協賛と地元関係団体をはじめ多くの皆様から支えられています。

ここに今年度の事業が無事に終了できましたことを事務局、スタッフ一同より深く感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご理解、ご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

奥入瀬渓流利用適正化協議会
奥入瀬渓流エコツアーリズムプロジェクト実行委員会

CONTENTS	
02	令和元年度マイカー交通規制試行結果
04	来訪者アンケート結果(2017年~2019年)
07	奥入瀬渓流エコロードフェスタ エコツアー催行結果
09	その他のイベント 催行結果

マイカー交通規制試行結果

奥入瀬渓流 エコツアーリズム・プロジェクト

昨年に引き続き、平日2日間と休日2日間合わせて4日連続の実施となりました。平日2日間は天候にも恵まれ、紅葉のピークを迎えた奥入瀬渓流には多くの観光客が訪れました。土曜日はあいにくの雨天となりましたが日曜日には天気も回復し、4日間安全に奥入瀬渓流マイカー規制を実施することができました。



	平日(10/24※・10/25金) 2日間とも10:00~14:00	エコロード・フェスタ(10/26土・10/27日) 2日間とも9:00~15:00
規制なしの渓流区間 推計交通量	3,371台	6,348台
規制区間 奥入瀬渓流区間	494台(約15%) ^{*1}	695台(約11%) ^{*1}
マイカー迂回路 奥入瀬バイパス	1,437台(約42%) ^{*2}	2,773台(約44%) ^{*2}
駐車場利用者の 推計交通量	1,440台(約43%) ^{*3}	2,880台(約45%) ^{*3}

※「規制なし」とは、当日の規制を実施しなかった場合に想定される交通量推計値 ※「規制時」とは、(平日)2019年10/24(木)・25(金)の10時~14時、(休日)2019年10/26(土)・27(日)の9時~15時の調査結果に基づく交通量
*1:惣辺交差点交通量調査結果(渓流区間) *2:青樺山交差点交通量調査結果(迂回路利用) *3:2019年・駐車場利用台数×0.6(2013年駐車場利用者アンケート調査結果より)×往復

1 規制の概要	試行日	2019年10/24(木)	2019年10/25(金)	2019年10/26(土)	2019年10/27(日)
	気象状況	晴れ	曇り	雨	晴れ
	規制時間	10:00～14:00		9:00～15:00	
	規制車両	マイカー車両(レンタカー含む)・自動二輪(原付バイクも含む)			
	規制車両外	バス、大型、中型、タクシー等			
	シャトルバス	焼山⇄休屋 平日(24・25日)30分間隔・休日(26・27日)20分間隔/往復フリーバス 1,000円			
	駐車場	無料: 焼山(計2箇所:250台)/有料: 休屋(計2箇所:640台)			

2 試行結果の概要

シャトルバス利用者数

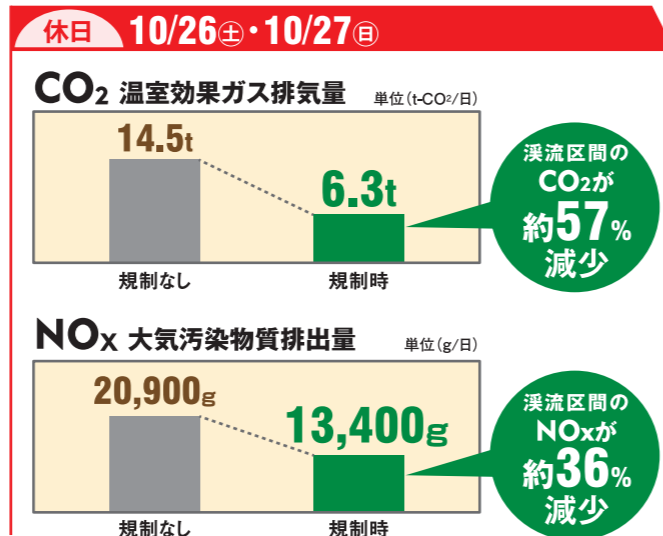
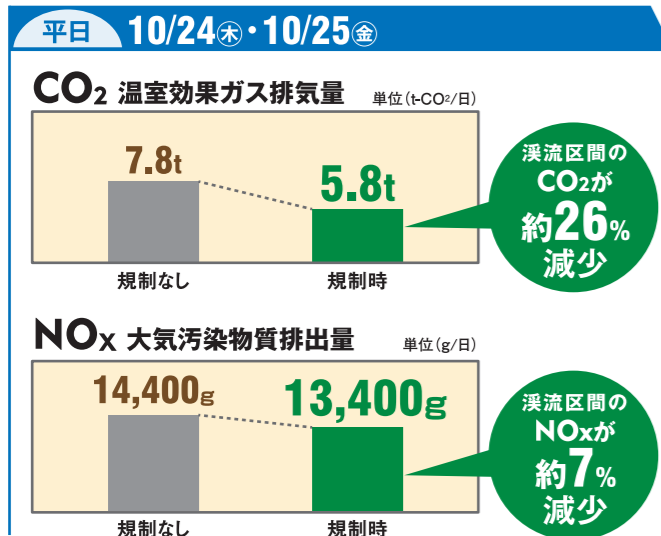


駐車場利用台数



CO₂ 温室効果ガス・NO_x 大気汚染物質が大幅に減少

マイカーを規制した結果、渓流区間の交通量が減少したことにより、CO₂ 温室効果ガス、NO_x 大気汚染物質が大幅に減少しました。

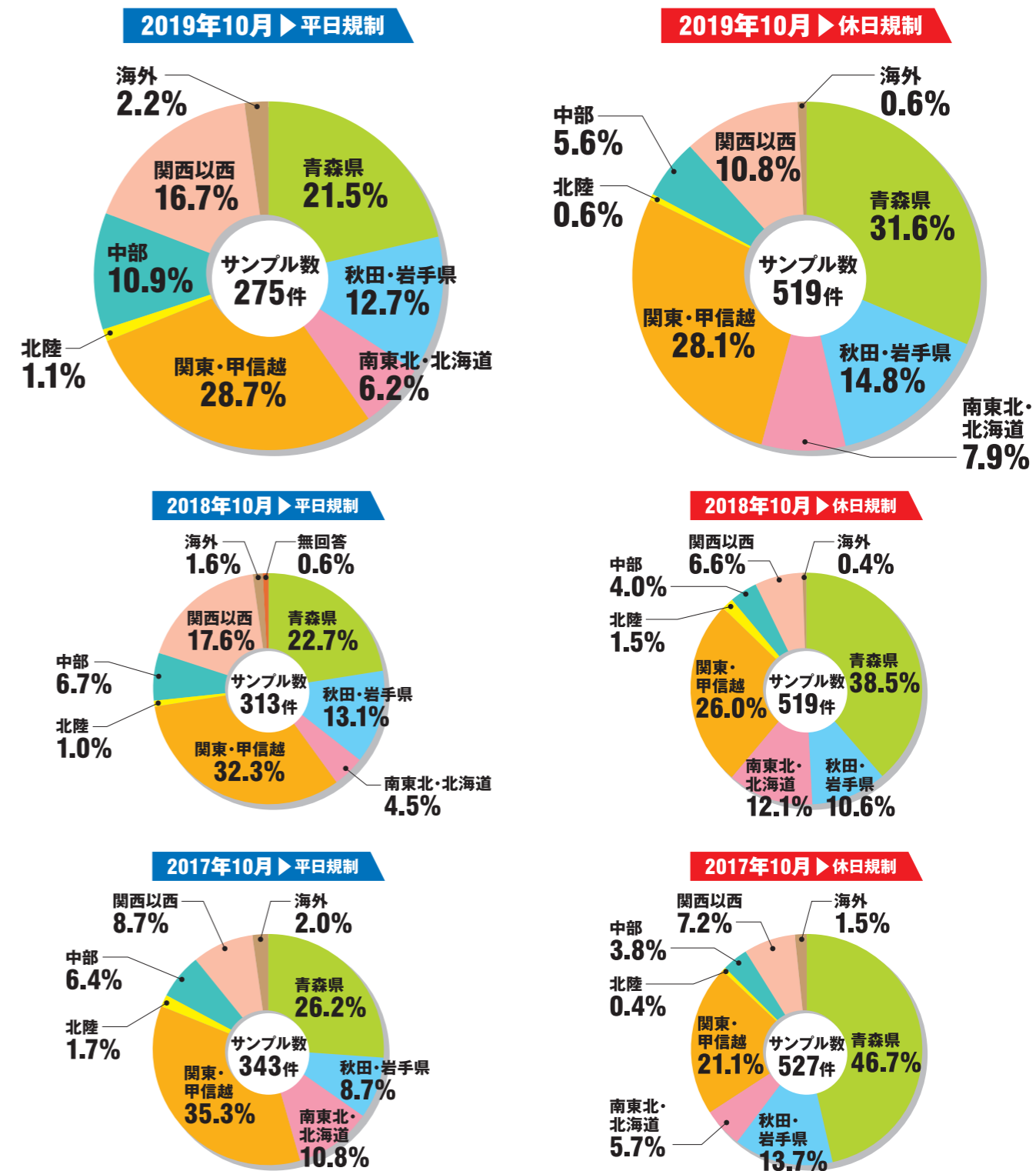


※算定方法は「客観的評価指標の定量的評価指標の算定方法(案)」に基づく。※「規制なし」で算定値が最大となった(平日)2019年10/25(金)、(休日)2019年10/27(日)の調査結果で算出。
 ※「規制時」の速度調査結果は2008年10/19日の調査結果を使用。

渓流区間の交通量の大幅な減少により、渋滞が解消しました。去年同様、マイカー規制により快適な渓流環境となっています。



1 来訪者の住所

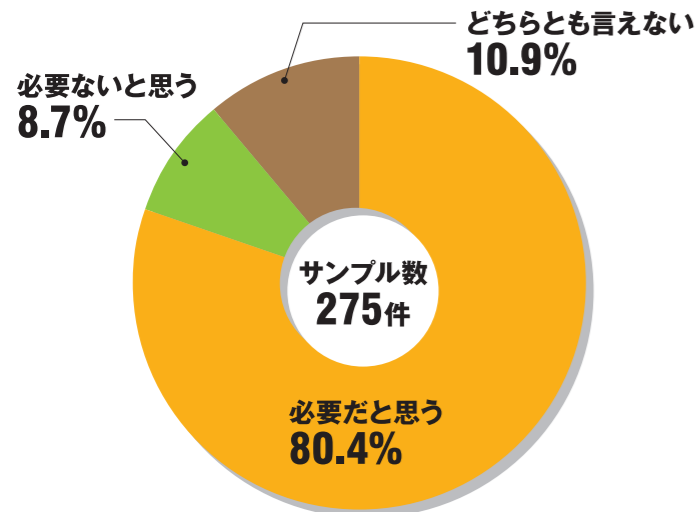


フリーアンサー

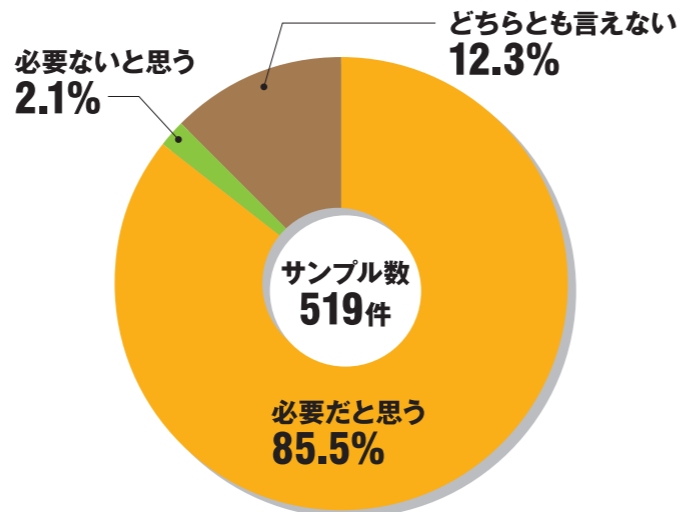
- 飲食店をもっと多く増やしてほしい。(30歳未満/男性 山形県～休日来訪)
- 雨の日の葉がとても魅力的で最高でした。(60歳以上/男性 神奈川県～休日来訪)
- 海外の方が困っている様子でした。インバウンド向けの対応が大事だと思います。(30歳代/女性 北海道～平日来訪)
- 良かった。電気バス増やしてほしい(往復)。(60歳以上/男性 長野県～休日来訪)

2 マイカー交通規制の必要性

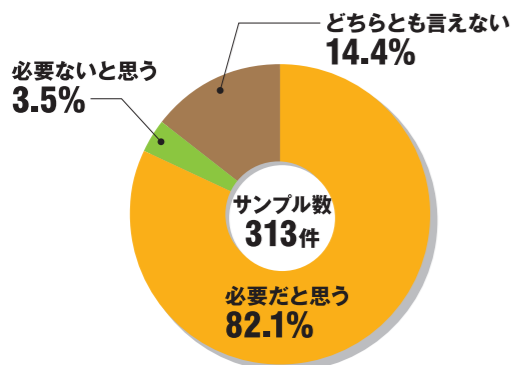
2019年10月 ▶ 平日規制



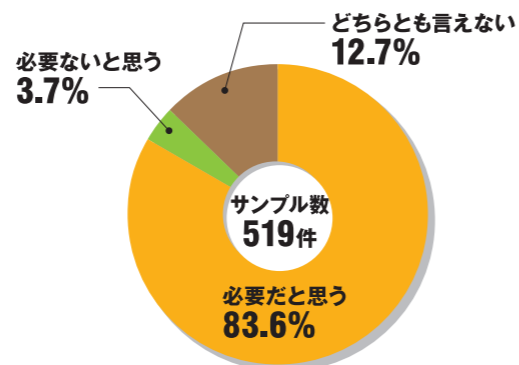
2019年10月 ▶ 休日規制



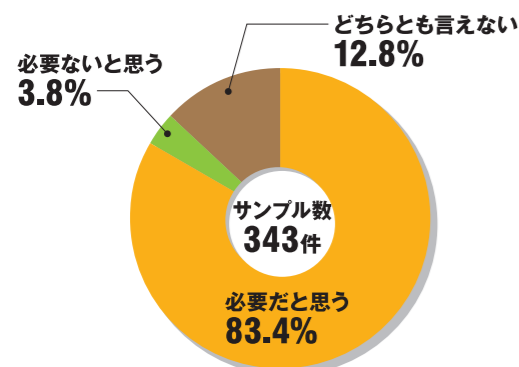
2018年10月 ▶ 平日規制



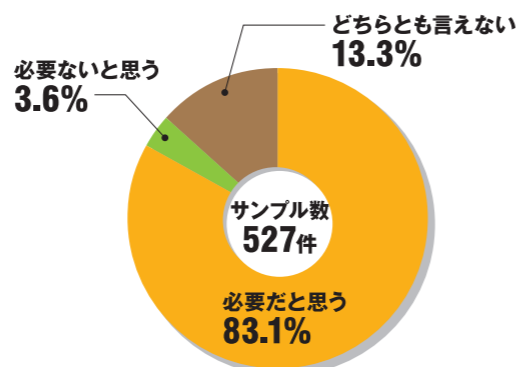
2018年10月 ▶ 休日規制



2017年10月 ▶ 平日規制



2017年10月 ▶ 休日規制



フリーアンサー

環境保全是大切だと思う。続けてほしい！
(50歳代/女性 海外～平日来訪)

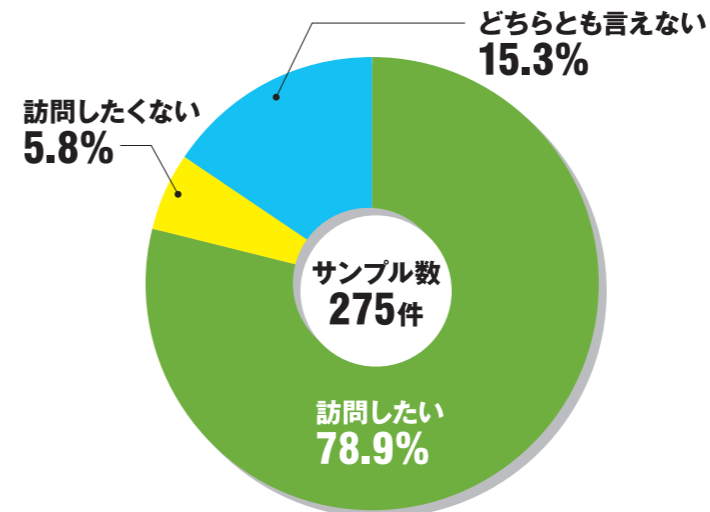
バスが多すぎて歩けない。
(60歳以上/男性 青森県～休日来訪)

マイカー規制は必要だけど遠回りだった。紅葉はきれいで満足です。
(60歳以上/女性 大阪府～休日来訪)

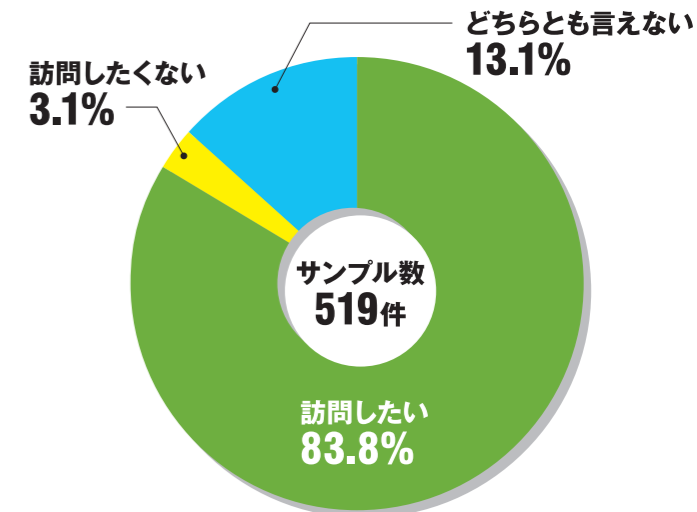
規制についての情報がわかりづかった。
(60歳以上/男性 東京都～休日来訪)

3 規制時の再訪意思

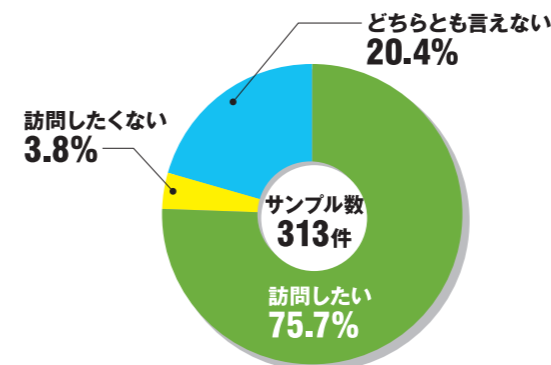
2019年10月 ▶ 平日規制



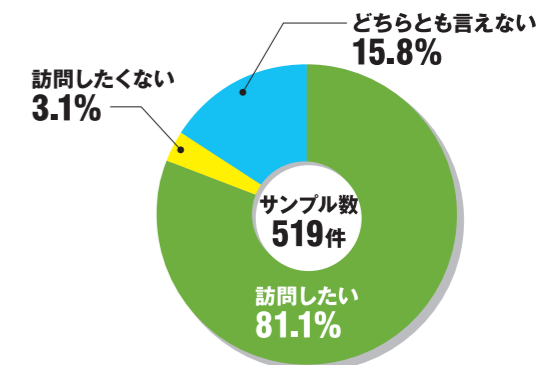
2019年10月 ▶ 休日規制



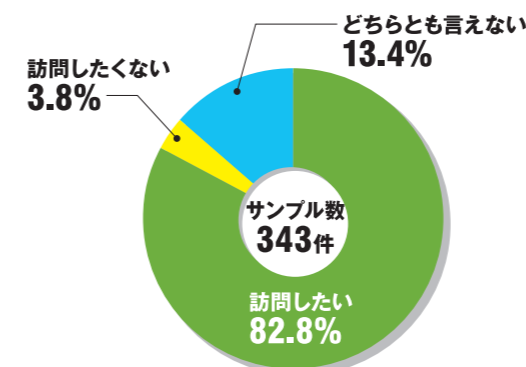
2018年10月 ▶ 平日規制



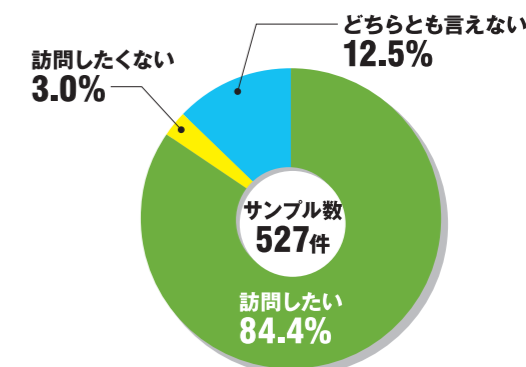
2018年10月 ▶ 休日規制



2017年10月 ▶ 平日規制



2017年10月 ▶ 休日規制



フリーアンサー

交通規制期間だと知らなかったが、バスの旅もなかなか良かった。
(40歳代/男性 東京都～休日来訪)

本当にマイカー規制をしているのでしょうか？車が多いと思います。
(40歳代/女性 千葉県～休日来訪)

良かった。でも休屋のトイレが汚かったのが残念。
(60歳以上/女性 青森県～平日来訪)

本当はバスも台数が少なく、自然の音だけが聞きたい。
(50歳代/男性 岩手県～休日来訪)

マイカー交通規制によって、普段とは違う静寂な奥入瀬溪流が生まれます。この機会に、多くの皆様にその魅力を体感していただくため、奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会では、様々なウォークイベント、コケ観察スポットなどのエコツアーを催行しました。

エコロードフェスタ期間だけでなく、通年でのエコツーリズム観光推進に向けて、今後も幅広いメニューを検討し、皆様に提供していきたいと考えています。

FESTA CONTENTS 1 美しい日本の「歩きたくなるみち500選」① **奥入瀬溪流三里半ウォーク** NPO法人 青森県ウォーキング協会 NPO法人 あおもり観光誘客推進協会
 ~美しいブナ林の紅葉と溪流のせせらぎを歩く~奥入瀬溪流全区間 14km(三里半)、約4~5時間のコースです。

集合場所 奥入瀬溪流館(焼山) **コース** 奥入瀬溪流 徒歩/14km → 子ノ口 遊覧船 → 休屋 **98名参加**

集合時間 8:45 **出発時間** 9:15

FESTA CONTENTS 2 **高校生ボランティアガイドウォーク** NPO法人 十和田奥入瀬づくり大学 青森県立十和田西高等学校 **208名参加**
 奥入瀬溪流見所3km満喫!1時間コース!十和田西高校の生徒さんの協力によるガイドが同行しました。

A コース 9:00~11:00前後の間に出発 所要時間▶2時間30分 **B コース** 9:00~11:00前後の間に出発 所要時間▶1時間50分

休屋 → シャトルバス → 石ヶ戸 (徒歩/3km 1時間15分) → 雲井の滝 → シャトルバス → 休屋

焼山 → シャトルバス → 石ヶ戸 (徒歩/3km 1時間15分) → 雲井の滝 → シャトルバス → 焼山



FESTA CONTENTS 3 **コケ観察スポット~ルーペを使ってミクロの世界を見てみよう~** NPO法人 奥入瀬自然観光資源研究会
 「日本の貴重なコケの森」に選定された奥入瀬を、ゆっくりのんびり散策。ルーペを使ってガイドがミクロの世界へご案内しました。

集合場所 石ヶ戸休憩所上流付近 **時間** 9:00~15:00 **650名参加**

FESTA CONTENTS 4 **ネイチャーガイドと巡る『奥入瀬溪流四大美観』電気バスツアー** NPO法人 奥入瀬自然観光資源研究会
 奥入瀬溪流の自然の魅力を「バス移動」と「散策」を織り交ぜながら、ネイチャーガイドの解説で全線に渡ってご案内しました。

集合場所 石ヶ戸休憩所 **開催時間** ①9:30~11:00 ②12:30~14:00 **22名参加**

コース 出発 石ヶ戸休憩所 → 石ヶ戸の瀬 → 阿修羅の流れ → 雲井の滝 → 銚子大滝 → 子ノ口 到着



FESTA CONTENTS 5 焼山オープンカフェ《焼山地区シャトルバス発着所》
おいしい(あたたかい)飲み物の販売ほか…コミュニティサイクルなど、各種の実証実験を行いました。



焼山オープンカフェ



十和田囃子「西十一番町町内会」による演奏



電気バス(コース:石ヶ戸⇄子ノ口)



コミュニティサイクル

FESTA CONTENTS 6 湖畔アトラクションブース《休屋地区内》
多様なアトラクションや、セグウェイが体験できる楽しいスペース。



セグウェイガイドツアー(棧橋前広場)



十和田囃子「並木祭典会連合会」(棧橋前広場)



十和田囃子「あけぼの祭典委員会」(棧橋前広場)



とわだこマルシェ(旧観光ホテル前)



語りべ(十和田湖観光交流センター「ぶらっと」)



木登り体験(太陽広場)



乙女の像ライトアップ



クラフトづくり(十和田ビジターセンター)



特設キャンプ場(多目的広場)



休処 けと屋(神社前広場)